

防災製品性能試験基準の要点 (1)

区分		寝具類								衣服類	
		側地類 (寝具用側地:ふとん側地、マットレス側地、毛布カバー等)		側地類 (敷布・カバー類)		ふとん類		毛布類			
試験基準		全種	熱熔融する物	側地類 (敷布・カバー類)		ふとん類 完成品 (ふとん、座ふとん、マットレス、ベッドパッド、枕)		毛布、タオルケット、ベッドスプレッド		布地	完成品
試験法 (通称)	45° メセナミン法	45° コイル法	45° メセナミン法	水平たばこ法	45° メセナミン法	水平たばこ法	45° メセナミン法 (*2)	45° たばこ法 (*2)	鉛直メタンバーナー法		
試験体 (注)	35×25cm ~ 3体	幅 10cm、質量が 1g になる長さ (20cm を超える場合は 1g に満たなくても 20cm とする) ~ 3体	27×27cm の袋状の試験体に (※1) 試験用ふとんを入れる		25×25cm に詰物を入れる		洗たく前 35×25cm ~ 3体 洗たく後 35×25cm ~ 3体	洗たく前 20×15cm ~ 12体 (4体 1組) 洗たく後 20×15cm ~ 12体 (4体 1組)	8.9×25.4cm、布地部分 ~ 5体 (たて及びよこ方向 3体ずつ計 6体採取し、そのうち 5体試験)		
洗たく方法、他	水洗い洗たく (ふとん側地、マットレス側地) 水洗い洗たく促進法 (毛布カバー)		水洗い洗たく促進法 (袋状試験体)		—		水洗い洗たく及びドライクリーニング (*3) 毛布、ベッドスプレッド) 水洗い洗たく促進法 (タオルケット)		水洗い洗たく及びドライクリーニング (*3) ただし、ドライクリーニングは温水処理し乾燥後に行う		
試料調整	50±2℃ 恒温乾燥器中 24時間 ↓ シリカゲル入りデシケータ中 2時間以上		50±2℃ 恒温乾燥器中 24時間 ↓ シリカゲル入りデシケータ中 2時間以上		50±2℃ 恒温乾燥器中 24時間 ↓ シリカゲル入りデシケータ中 2時間以上		50±2℃ 恒温乾燥器中 24時間 ↓ シリカゲル入りデシケータ中 2時間以上		50±2℃ 恒温乾燥器中 24時間又は 105±2℃ 恒温乾燥器中 1時間 ↓ シリカゲル入りデシケータ中 2時間以上		
燃焼方法	火源 (炎の長さ)	メセナミン	接炎バーナー(45mm)	メセナミン	たばこ	メセナミン	たばこ	メセナミン	たばこ	メタンバーナー(38mm)	
	加熱時間	—	—	—	—	—	—	—	—	3.0±0.2 秒	
	略図										
評価基準	炭化長 最大 :7.0cm 以下 平均 :5.0cm 以下	接炎回数: 平均 3 回以上	炭化長 最大 :10.0cm 以下 平均 :8.0cm 以下 (炭化長透視的に測定)	炭化長 最大 :10.0cm 以下 残炎、残じんが 1 時間後ないこと	炭化長 最大 :10.0cm 以下 平均 :8.0cm 以下 (炭化長透視的に測定)	炭化長 最大 :10.0cm 以下 残炎、残じんが 1 時間後ないこと	炭化長 最大 :12.0cm 以下 平均 :10.0cm 以下	1 時間後残炎、残じんがなく、周辺端部に達しないこと	炭化長 最大 :25.4cm 未満 平均 :17.8cm 以下 炎滴着火性ガーゼの着火がないこと		

(注) 試料の大きさは種類によって異なりますので、申請の際にご確認下さい。

(*1) 試験用ふとん: 綿側地/綿詰物

(*2) 毛布類にあっては、洗たく処理の前後に防炎性試験を実施する。

(*3) 水洗い洗たく又はドライクリーニングのいずれかについて、適用できない旨の表示を行うこととするものにあつては当該適用できないものとする洗たく方法については除く。